資料１

（1）継続した地域課題について

①聴覚障がい児への支援について知ることが必要

県立ろう学校等の協力を得ながら、研修会を開催する。

・日　　時：令和3年12月24日（金）

・対 象 者：障がい児通所支援事業所

・開催方法：会場集合＋動画配信又はオンラインによる

※詳細については検討中

②教育と福祉の相互理解が必要

市学校教育課が設置する「福井市特別支援教育専門委員会」において開催された「令和3年度特別支援教育研修会・地区別協議会」に障がい福祉関係機関も参加し、福祉と教育の連携に関してグループワークなどによる意見交換等を行った。

・日　　時：令和3年10月21日（木）15：00～16：45

・出 席 者：特別支援学校及び市立小中学校、市内保育園・幼稚園・認定こども園、スクラム福井、児童発達支援センター、基幹相談支援センター、地区障がい相談支援事業所、発達障がい相談支援事業所、障がい福祉課

・開催方法：オンライン（Teams）による

・傍 聴 者：市内障がい児通所支援事業所及び障がい児相談支援事業所、医療機関など

※出席者・傍聴者を合わせて約150名が参加した。当日資料は資料１－2のとおり。

③支援学校卒業後も安心して生活できる環境を作るための支援体制を在学生のうちに整えておくことが必要

アイホーム福井、県立福井特別支援学校の協力を得ながら、研修会を開催する。

・日　　時：令和3年11月13日（土）10：00～12：00

・対 象 者：障がい児通所支援事業所、特別支援学校、市立小中学校

・開催方法：オンライン（Teams）による

※市内障がい児通所支援事業所、特別支援学校及び市立小中学校には案内チラシを配布済み。案内チラシは資料１－3のとおり。

【参考】

・子育てファイルふくいっ子について、9月中に部会長及び事務局が県障がい福祉課との意見交換等を行うことで調整している。

⇒県との時間が合わず、調整中。